

進路ニュース

平成26年10月8日

鳥取県立白兔養護学校

進路担当

平成26年度 第5号

秋の涼しい風とともに、木々の葉が黄色く色づき始めました。児童生徒も、五感で秋を感じながら学校生活を送っています。さて、今回の進路ニュースでは、中学部1年生の校内作業実習（9／5～10）、中学部3年（9／4～9／10）・高等部3年生（9／11～9／26）の産業現場等における実習の取り組みについてお知らせします。

高等部3年産業現場等における実習

高等部3年生の秋の実習が終わりました。実習開始前のオリエンテーションでは、「求められる人材になろう！」と話をしました。そのためには働きたいという気持ちを行動で示すこと、学校で取り組んできたことを見てもらうことが大切であると学習しました。実習が始まり、それぞれの目標に向かって精一杯取り組むなかで、「ここに行きたい」「ここで働きたい」という強い思いが伝わったと思います。挨拶や返事、時間、態度、正確さなど良い評価をいただいた生徒も多く、中には「自分で考えて動く」という姿も見られ成長を感じました。卒業も近づき、生徒たちにとって今まで以上に社会人としての生活を意識した実習になったと思います。

今回の実習でも多くの収穫がありました。高校生活も残りわずかですが、3年生全員が笑顔で学校を旅立てるよう、目標をより明確にして充実した学びをしていきたいと思います。

（文責 第3学年担任 福安彬）



<いなば幸朋苑>
介護補助



<串惣>
串刺し、材料切り



<松の聖母学園>
タオルたたみ



<あさひ園>
パン作り